

# 日本知能情報ファジィ学会 2026年度事業計画（案）

## 1. 本部

### 事務局

〒116-0011 東京都荒川区西尾久 7 丁目 12-16

株式会社ソウブン・ドットコム内

TEL: 03-3893-0111

E-mail : jimuj@j-soft.org

### 本部役員（第 19 期）

- ・ 会長： 乾口雅弘(大阪大学)
- ・ 副会長： 本多克宏(大阪公立大学), 柳川由紀子(オムロン株式会社)
- ・ 理事： 濱砂幸裕(近畿大学)総務, 大保武慶(東京都立大学)事業・研究推進, 下川原英理(東京都立大学)会誌, 楠木祥文(大阪公立大学)財務・会計, 藪内賢之(下関市立大学)規程・選奨, 堅多達也(株式会社カナデビアエンジニアリング)会員コミュニケーション, 藤本勝成(福島大学)大会デザイン, 堀口由貴男(関西大学)将来構想, 円谷友英(兵庫県立大学)業務戦略, 本田あおい(神戸大学)DE&I 推進
- ・ 監事： 生方誠希(大阪公立大学)財務・会計, 小橋昌司(兵庫県立大学)事業

### 事業内容

- (1) 第 42 回ファジィ システム シンポジウム(FSS 2026)を関西大学(千里山キャンパス)で開催(2026 年 9 月 2 日～4 日)
- (2) 第 43 回ファジィ システムシンポジウム(FSS 2027)の開催準備
- (3) Joint 14th International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 27th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (SCIS&ISIS 2026)を東京たま未来メッセで開催(2026 年 11 月 2 日～5 日)
- (4) 学会誌の編集・発行
- (5) 学会 WEB サイト、会員専用 ML、SOFT Computing Repository (SOFT-CR)、資料アーカイブズの管理・運営
- (6) 学会業務の改善検討
- (7) 学会の近未来・将来構想の検討
- (8) DE&I (Diversity, Equity, and Inclusion)の推進

### 総会の開催予定

第 37 回総会

- ・ 日時：2026 年 6 月 6 日(土) 14:00～15:30
- ・ 場所：大阪公立大学文化交流センター(ハイブリッド開催)

### 理事会の開催予定

- ・ 7 回程度開催予定

## 2. 評議会

### 評議員（第19期）

- ・ 評議員長： 前田陽一郎(大和大学)
- ・ 評議員： 石井雅樹(秋田県立大学), 井田正明(大学改革支援・学位授与機構), 伊藤一之(法政大学), 井上博行(福井大学), 彌富仁(法政大学), 岩田満(産業技術高専), 内田ゆず(北海学園大学), 王碩玉(高知工科大学), 大西真一(北海学園大学), 景山陽一(秋田大学), 片上大輔(東京工芸大学), 加藤聡(松江工業高専), 加納政芳(中京大学), 河口万由香(北海道大学), 川中普晴(三重大学), 川本一彦(千葉大学), 越野亮(石川工業高専), 古殿幸雄(近畿大学), 櫻井茂明(株式会社東芝), 佐松崇史(東海大学), 重井徳貴(鹿児島大学), 柴田淳司(電気通信大学), 島川学(熊本高専), 関宏理(福知山公立大学), 高萩栄一郎(専修大学), 武田隆宏(第一工科大学), 田中一男(電気通信大学), 徳丸正孝(関西大学), 中川友紀子(株式会社アールティ), 中嶋宏(東京都立大学), 中田典規(東京情報大学), 中村剛士(中部大学), 野本弘平(山形大学), 萩原将文(慶應義塾大学), 広兼道幸(関西大学), 布施陽太郎(富山県立大学), 堀内匡(松江工業高専), 増田寛之(富山県立大学), 三河正彦(筑波大学), 村田忠彦(大阪大学), 森健太郎(舞鶴工業高専), 吉川大弘(鈴鹿医療科学大学), 吉田香(九州工業大学)

### 評議会の開催予定

第38回評議会(第19期)

- ・ 日時：2026年6月6日(土) 15:30～16:30
- ・ 場所：大阪公立大学文化交流センター(ハイブリッド開催)

### 3. 委員会

#### 3-1. 事業委員会

- ・ 委員長： 大保武慶(東京都立大学)
- ・ 副委員長： 尾林慶一, 布施陽太郎(富山県立大学)
- ・ 委員： 生方誠希(大阪公立大学), 工藤康生(室蘭工業大学), 久保田直行(東京都立大学), 関宏理(福知山公立大学), ジメネスフェリックス(愛知県立大学), 高木昇(富山県立大学), 竹之内宏(福岡工業大学), 徳丸正孝(関西大学), 能島裕介(大阪公立大学), 野津亮(大阪公立大学), 瀧砂幸裕(近畿大学), 王瑩(オムロン株式会社), 堀口由貴男(関西大学), 本多克宏(大阪公立大学), 増山直輝(大阪公立大学), 村田忠彦(大阪大学), 青木健(東京大学), 宮本友樹(電気通信大学)

#### 事業委員会の開催予定

- ・ 2か月に1回程度のオンライン事業委員会開催
- ・ FSS2026に合わせて拡大事業会議を実施

#### 拡大事業委員会の開催予定

開催予定回数 1回

- ・ ファジィシステムシンポジウム(FSS2026)の会期中にて開催予定  
会場 関西大学(千里山キャンパス)

#### 事業内容

- (1) SCIS2026(東京)開催支援と次回 SCIS2028 の開催計画
- (2) FSS2026(大阪)の開催支援と FSS2027 の開催計画
- (3) ファジィ学問塾の企画と開催
- (4) 事業関連規程の整備(必要に応じて)
- (5) 研究部会・ベンチャー研究会の申請対応
- (6) 支部・研究部会・ベンチャー研究会の事業補助
- (7) 若手研究会 ΔNGLE 活性化企画の推進
- (8) 他学協会とのシンポジウム共催・協賛等の推進
- (9) FSS 2026 における学生×企業×研究者の交流イベントの企画・運営
- (10) トップサイエンティスト講演会の企画・運営

#### 3-2. 学会誌編集委員会

- ・ 編集委員長： 下川原英理(東京都立大学)
- ・ 編集副委員長： 真部雄介(千葉工業大学)
- ・ 論文委員長： 小林一行(法政大学)
- ・ 論文副委員長： 内田ゆず(北海学園大学)
- ・ 会計： 柴田淳司(電気通信大学)
- ・ 幹事： 井田正明(大学改革支援・学位授与機構), 伊藤一之(法政大学), 入江寿弘(日本大学), 岩下志乃(東京工科大学), 畦原宗之(長岡技術科学大学), 大竹博(九州工業大学), 大塚和彦(筑波技術大学), 岡本一志(電気通信大学), 奥嶋政嗣(徳島大学), 河野英昭(九州工業大学), 軽部幸起(電気通信大学), 川本一彦(千葉大学), 蔵富恵(岐阜聖徳学園大学), 小西幹彦(広島国際大学), 櫻井茂明(株式会社東芝), 佐藤美佳(筑波大学), 砂山渡(滋賀県立大学), 高木昇(富山県立大学), 高野敏明(静岡理工科

大学), 橘完太(工学院大学), 伴浩美(長岡技術科学大学), 藤本勝成(福島大学), 増田寛之(富山県立大学), 森幹彦(法政大学), 山口大輔(流通経済大学附属柏中学校), 山下利之(東京都立大学), 吉田香(九州工業大学)

### **編集委員会の開催予定**

- ・ 年4回の委員会開催
- ・ FSS2026に合わせて企画会議を実施

### **事業内容**

- (1) 学会誌の編集・発行
- (2) 論文の査読関連業務
- (3) 特集号の企画・募集
- (4) 解説記事の企画・募集
- (5) 会報・会議報告等の情報掲載
- (6) J-STAGE および Amazon での学会誌の外部発信

### **3-3. 規程・選奨委員会**

- ・ 委員長： 藪内賢之(下関市立大学)
- ・ 委員： 3名

### **規程・選奨委員会の開催予定**

- ・ オンライン委員会開催(随時)
- ・ 電子メール会議(随時)

### **事業内容**

- ・ 功績賞、論文賞、著述賞、奨励賞、貢献賞、IEEE CIS Japan Chapter Young Researcher Award を選考
- ・ 規程の制定、整備

### **3-4. 会員コミュニケーション委員会**

- ・ 委員長： 堅多達也(株式会社カナデビアエンジニアリング)
- ・ 委員： 吉田香(九州工業大学), 井田正明(大学改革支援・学位授与機構), 北島 巧海(三重大学), 越野亮(石川工業高等専門学校), 濱走秀人(オムロン株式会社), 増田寛之(富山県立大学), 盛田健人(三重大学), マッキンケネスジェームス(東京情報大学)

### **会員コミュニケーション委員会の開催予定**

- ・ オンラインおよび電子メールによる会議(随時)

### **事業内容**

- (1) 産官学の研究開発者に対し、学会ウェブサイトやメーリングリスト、SNS を通じたソフトウェアエンジニアリング技術広報活動
- (2) 学会ウェブサイト、学会内メーリングリストの管理・運営
- (3) 3大雑誌(学会誌、FSS、SCIS)の資料アーカイブズの保管、およびウェブサイト構築

と運用

- (4) SOFT-CR の管理・運営
- (5) 各種委員会との連携
  - ・ 学会誌編集委員会：学会誌情報の更新
  - ・ 事業委員会：主催イベントの広報
  - ・ 支部・研究部会等：研究グループ情報の更新
- (6) 他学協会への広報活動
  - ・ 本学会主催イベント情報掲示の依頼

### 3-5. 大会デザイン委員会

- ・ 委員長： 藤本勝成(福島大学)
- ・ 委員： 伊藤一也(大阪産業大学), 川中普晴(三重大学), ジメネスフェリックス(愛知県立大学), 能島裕介(大阪公立大学), 堀口由貴男(関西大学)

#### 大会デザイン委員会の開催予定

- ・ 電子メール等による打ち合わせ(随時)

#### 事業内容

- (1) 大会事業デザイン
- (2) FSS 開催の支援(FSS の開催準備・運営方法の検討)
- (3) SCIS&ISIS2026 開催の支援(実行委員会と理事会との連携)
- (4) 大会事業に関する管理(FSS 講演論文集の J-Stage 登録作業、FSS 実行委員会間での業務引き継ぎの支援)

### 3-6. 将来構想委員会

- ・ 委員長： 堀口由貴男(関西大学)
- ・ 委員： 加納政芳(中京大学), 徳丸正孝(関西大学), 西野順二(玉川大学), 能島裕介(大阪公立大学), 藤本勝成(福島大学), 村田忠彦(大阪大学)

#### 将来構想委員会の開催予定

- ・ オンライン委員会開催(随時)
- ・ 電子メール等による打ち合わせ(随時)

#### 事業内容

- (1) SOFT 研究イノベーション施策の検討
- (2) FSS2026 における領域横断型特別企画の実行
- (3) 学会将来構想の検討

### 3-7. DE&I 推進委員会

- ・ 委員長： 本田あおい(九州工業大学)
- ・ 委員： 円谷友英(兵庫県立大学), 大竹博(九州工業大学), 才脇直樹(奈良女子大学), 島川学(熊本高専), 吉田香(九州工業大学)

## DE&I 推進委員会の開催予定

- ・ オンライン会議および電子メール等による打ち合わせ(随時)

### 事業内容

- (1) 学会における DE&I 推進
- (2) DE&I 宣言の学会 HP 掲載
- (3) FSS2026 等における企画セッションの実施
- (4) 学会員への DE&I 関連情報の提供
- (5) 他組織の DE&I 関連事業の協力

## 3-8. 業務戦略委員会

- ・ 委員長： 円谷友英(兵庫県立大学)
- ・ 委員： 堅多達也(株式会社カナデビアエンジニアリング), 楠木祥文(大阪公立大学), 濱砂幸裕(近畿大学), 本多克宏(大阪公立大学), 森健太郎(舞鶴工業高等専門学校)

### 業務戦略委員会の開催予定

- ・ オンライン等による打ち合わせ(年 1 回程度)
- ・ 電子メール等による打ち合わせ(随時)

### 事業内容

- (1) 各種事務作業の実態調査および現状の把握
- (2) 事務プロセスの標準化の推進
- (3) 支部・研究会・研究部会等の会計担当者向け情報共有ツール(申請フォームや FAQ 等)の整備
- (4) 会員サービス手続き案内のホームページ掲載促進

## 4. 地域支部

### 4-1.北海道支部

#### 幹事会構成

- ・ 支部長： 大西真一(北海学園大学)
- ・ 庶務幹事： 河口万由香(北海道大学), 三田村保(北海商科大学)
- ・ 会計幹事： 内田ゆず(北海学園大学)
- ・ 運営委員： 笹岡久行(旭川工業高等専門学校), 村井哲也(公立千歳科学技術大学), 山ノ井高洋(北海学園大学名誉教授), 山本雅人(北海道大学), 渡邊真也(室蘭工業大学)
- ・ 監事： 工藤康生(室蘭工業大学)

#### 活動計画主旨

ファジィ理論を中心とするソフトコンピューティング分野における支部会員の研究・教育・啓蒙活動を支援すること、および会員相互の交流をはかる事を目的とする。内外の研究者による学術講演会の企画立案、他学会北海道支部と連携しての講演会の共催、電子メールによる関連情報の送付等を活動内容とする。

#### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：支部役員会(1回)、支部総会(1回)
- ・ メール打合せ頻度：適宜
- ・ 主な討議項目：事業計画・報告、予算・決算、講演会企画、共催後援行事企画、その他

#### 活動計画

##### ◇ 学術講演会 (3回)

- ・ 日時または期間：2026年4月1日～2027年3月31日
- ・ 活動場所：北海道大学、北海学園大学、室蘭工業大学(札幌市、室蘭市)  
およびオンライン開催
- ・ 開催形態：主催・共催(備考：一部後援)
- ・ 参加者予定数：未定
- ・ 広報：媒体としてメールなどを用いる

##### ◇ 第59回計測自動制御学会北海道支部学術講演会

- ・ 日時または期間：2027年3月
- ・ 活動場所：未定
- ・ 開催形態：協賛 備考：計測自動制御学会北海道支部主催
- ・ 参加者予定数：未定
- ・ 広報：媒体としてメールなどを用いる

#### 事業内容

支部会員が関連研究分野における最新研究トピックスにふれ、内外の研究者と交流する機会を設ける。共催予定学会：情報処理学会、計測自動制御学会、電子情報通信学会 各北海道支部 および IEEE Sapporo Section、多値論理研究会等。また、特に今年度は、あえて北海道という地域性を考慮せずに面白そうなトピックを提供してくれそうな方にオンライン講演を依頼し、本部 HP や ML を通じて全会員向けに聴講を呼びかけるなど、これまでとは異なるスタイルでの企画を模索する予定である。

## 4-2. 東北支部

### 幹事会構成

- ・ 支部長： 景山陽一(秋田大学)
- ・ 副支部長： 秋山孝夫(山形大学)
- ・ 会計幹事： 藤本勝成(福島大学)
- ・ 広報幹事： 石井雅樹(秋田県立大学)
- ・ 庶務幹事： 白井光(秋田大学)
- ・ 監事： 野本弘平(山形大学)

### 活動計画主旨

毎年度実施している支部研究会を継続して開催する。この研究会を通じて学生たちに学会発表の機会を与え、若手研究者の育成を図る。また、支部活動を活発化するために、支部外との協力や連携を模索する。

SCIS&ISIS 2026 における Special Session も提案し開催に貢献できるようにする。

### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：1回
- ・ メール打合せ頻度：適宜
- ・ 主な討議項目：拡大事業委員会の報告、支部研究会の計画・準備・運営・報告に関わること、研究部会との連携に関わること、支部ホームページに関わること等

### 活動計画

#### ◇ 活動1 令和7年度 東北支部研究会

- ・ 日時または期間：2027年3月上旬
- ・ 活動場所：秋田大学手形キャンパス
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：25名
- ・ 広報：学会ホームページ、支部ホームページ、メール、直接の声掛け
- ・ その他：東北支部外の研究会等との連携、あるいは招待講演等を模索する。

#### ◇ 活動2 SCIS&ISIS 2026 における Special Session

- ・ 日時または期間：2026年11月2日～5日
- ・ 活動場所：東京たま未来メッセ
- ・ 開催形態：協力
- ・ 参加者予定数：5名程度

### 事業内容

支部研究会等の開催

## 4-3. 関東支部

### 幹事会構成

- ・ 支部長： 岩田満(東京都立産業技術高等専門学校)
- ・ 副支部長： 橋山智訓(電気通信大学)
- ・ 庶務幹事： 江崎朋人(イーゲル)
- ・ 会計幹事： 岩下志乃(東京工科大学)
- ・ 運営委員： 下川原英理(東京都立大学), 入江寿弘(日本大学), 小林一行(法政大学), 橘完太(工学院大学)

- ・ 監事： 泉隆(日本大学), 井田正明(大学改革支援・学位授与機構)

## 活動計画主旨

関連研究者との意見交換を行える場を提供し、新たな研究の方向性の萌芽となる情報提供を実施するとともに、学会における最新研究を外部に対して発信する場を提供することを原則とする。この原則に沿って、ファジィ・ワークショップを開催する。

## 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：1、2回
- ・ メール打合せ頻度：月に数回（議題による）
- ・ 主な討議項目：ファジィ・ワークショップや学術講演会開催に関する事項、次年度の計画に関する事項

## 活動計画

- ◇ 第47回ファジィ・ワークショップ
  - ・ 日時または期間：2027年3月予定
  - ・ 活動場所：東京都内
  - ・ 開催形態：主催
  - ・ 参加者予定数：30名
  - ・ 広報：メーリングリストおよびWebへの掲載
- ◇ 第87回知的システム研究会 SIC2026-1（共催）
  - ・ 日時または期間：2026年7月頃
  - ・ 活動場所：東京近郊(予定)
  - ・ 開催形態：共催 備考：知的制御研究会主催
  - ・ 参加者予定数：25名
  - ・ 広報：媒体としてメーリングリストおよびWebを用いる
- ◇ 第88回知的システム研究会 SIC2026-2（共催）
  - ・ 日時または期間：2026年12月頃
  - ・ 活動場所：東京近郊(予定)
  - ・ 開催形態：共催 備考：知的制御研究会主催
  - ・ 参加者予定数：25名
  - ・ 広報：媒体としてメーリングリストおよびWebを用いる
- ◇ 学術講演会
  - ・ 日時または期間：2026年8月～12月
  - ・ 活動場所：関東近県
  - ・ 開催形態：主催
  - ・ 参加者予定数：20名
  - ・ 広報：メーリングリストおよびWebへの掲載

## 事業内容

近年話題になっている分野の専門家を招いて講演していただく学術講演会と、一般の研究発表を行うファジィ・ワークショップを開催する。知的制御研究会など他研究部会・他支部との共催行事も実施するなど内容を充実させ、認知度の向上および参加者の増加を図る。

#### 4-4. 北信越支部

##### 幹事会構成

- ・ 支部長： 杉原一臣(福井工業大学)
- ・ 副支部長： 不在
- ・ 庶務幹事： 布施陽太郎(富山県立大学)
- ・ 会計幹事： 布施陽太郎(富山県立大学)
- ・ 運営委員： 小林一樹(信州大学), 伴浩美(三条市立大学), 高木昇(富山県立大学), 増田寛之(富山県立大学), 越野亮(石川工業高等専門学校), 秋口俊輔(富山高等専門学校), 高橋泰岳(福井大学), 鈴木泉(長岡技術科学大学), 吉原一成(信州大学)
- ・ 監事： 井上博行(福井大学)

##### 活動計画主旨

北信越支部は、北信越地方の会員、学生または企業研究者を主たる対象として、ソフトコンピューティングおよび知能情報処理に係る研究活動について、シンポジウム、研究集会などを企画することにより、その補助を行うことを目的とする。更に、関連学会、他地域支部との共同事業により、この研究分野における北信越地方のアクティビティ向上に寄与するものである。

##### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：1回
- ・ メール打合せ頻度：必要に応じて随時
- ・ 主な討議項目：支部シンポジウム、研究集会、会計、運営体制、他

##### 活動計画

###### ◇ 第35回北信越シンポジウム

- ・ 日時または期間：2026年12月(予定)
- ・ 活動場所：新潟県長岡市(予定)
- ・ 開催形態：主催 備考：対面開催
- ・ 参加者予定数：20名
- ・ 広報：媒体として電子メールやWebなどを用いる

##### 事業内容

本シンポジウムは、支部の中心的事業として、支部発足以来、毎年1回継続して実施しているものである。ソフトコンピューティングおよび知能情報処理分野に関する研究発表や講演を通じて、当該分野の発展と普及啓発、情報交換の促進を図ることを目的としている。また、近隣支部等との共同開催を通じて、北信越地域における研究アクティビティの向上に寄与することを目指す。

#### 4-5. 東海支部

##### 幹事会構成

- ・ 支部長： 加納政芳(中京大学)
- ・ 副支部長： 早瀬光浩(椋山女学園大学)
- ・ 庶務幹事： 早瀬光浩(椋山女学園大学)
- ・ 会計幹事： Felix Jimenez(愛知県立大学), 野崎佑典(名城大学)
- ・ 運営委員： 荒川俊也(東京電機大学), 宇佐美裕康(中部大学), 小田哲久(愛知工業大学),

加藤央昌(愛知淑徳大学), 川中普晴(三重大学), 高野敏明(静岡理工科大学), 中垣雄太(三友工業株式会社), 中村剛士(中部大学), 長谷川泰久(名古屋大学), 古橋武(名古屋大学), 水沼洋人(名城大学), 三好哲也(阪南大学), 矢野良和(愛知工業大学), 吉川大弘(鈴鹿医療科学大学), 吉川雅弥(名城大学)

- ・ 研究会幹事：楓紘希(名古屋工業大学), 竹本修(名城大学), 松下真也(名古屋学院大学)
- ・ 監事：高瀬治彦(三重大学), 森田賢太(中部大学)

## 活動計画主旨

2026年度の東海支部では、総会・講演会、東海ファジィ研究会に加えて、秋の勉強会を定例化し、参加者の拡大と支部会員への価値提供をより明確にすることを目的として活動を計画する。まず、総会・講演会は引き続き年度初めに開催し、支部の活動報告と計画に関する審議を行うとともに、支部会員および学生の関心が高いテーマを設定した講演会を実施する。

研究発表と交流の中核行事として、東海ファジィ研究会は年2回の開催を基本とし、2025年度に参加者が増加した実績を踏まえ、発表申込の促進と参加導線の改善を行うことで、より幅広い地域からの参加を目指す。特に、日間賀島開催のように交流が生まれやすい形式を活かし、研究発表に加えてナイトセッションなどの意見交換の時間を十分に確保するなど、参加者間のつながりが強まる運営を行う。

秋の勉強会は、研究会とは異なる位置づけとして、支部会員および学生の学び直しや新規分野の理解につながる企画として実施する。教育・研究・社会実装など複数の観点から題材を選定することで、参加者にとっての実利が高い内容とする。

## 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：3回
- ・ メール打合せ頻度：300通/年
- ・ 主な討議項目：東海ファジィ研究会、支部総会・講演会、勉強会、FSS2027

## 活動計画

### ◇ 令和8年度日本知能情報ファジィ学会東海支部 総会・講演会

- ・ 日時または期間：2026年4月12日
- ・ 活動場所：中京大学
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：15名
- ・ 広報：ホームページ、メール

### ◇ 第60回東海ファジィ研究会

- ・ 日時または期間：2026年8月18日～19日(予定)
- ・ 活動場所：蒲郡商工会議所(予定)
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：20名
- ・ 広報：ホームページ、メール

### ◇ 秋の勉強会2026

- ・ 日時または期間：2026年10月(予定)
- ・ 活動場所：中京大学(予定)
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：15名
- ・ 広報：ホームページ、メール

### ◇ 第61回東海ファジィ研究会

- ・ 日時または期間：2027年2月(予定)

- ・ 活動場所：日間賀島公民館(予定)
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：40名
- ・ 広報：ホームページ、メール

## 事業内容

支部総会・講演会(2026年4月12日、中京大学)では、決算報告および事業報告を行い、あわせて予算案と事業計画を提示して意見を聴取し、承認を得る。また、講演会を実施し、支部会員および学生に対して学術的な学びの機会を提供する。

第60回東海ファジィ研究会(2026年8月18日～19日予定、蒲郡商工会議所予定)、および第61回東海ファジィ研究会(2027年2月予定、日間賀島公民館予定)では、研究発表に加えて、招待講演を実施し、参加者間の議論と交流を促進する。

秋の勉強会 2026(2026年10月予定、中京大学予定)では、特定テーマについて講演や解説を行い、研究会とは異なる形で学びを深める機会を設ける。

以上の各行事について、ホームページおよびメールにより広報を行い、支部会員に加えて周辺地域の研究者・学生にも参加を促す。

## 4-6. 関西支部

### 幹事会構成

- ・ 支部長： 徳丸正孝(関西大学)
- ・ 会計幹事： 井ノ口弘昭(関西大学)
- ・ 運営委員： 安高真一郎(大阪国際大学), 乾口雅弘(大阪大学), 生方誠希(大阪公立大学), 馬野元秀(カナデビア), 大崎美穂(同志社大学), 小川圭一(立命館大学), 楠木祥文(大阪公立大学), 古殿幸雄(近畿大学), 小橋昌司(兵庫県立大学), 竹内和広(大阪電気通信大学), 中島智晴(大阪公立大学), 中嶋宏(東京都立大学), 新居学(兵庫県立大学), 能島裕介(大阪公立大学), 濱砂幸裕(近畿大学), 林勲(関西大学), 広兼道幸(関西大学), 堀口由貴男(関西大学), 本多克宏(大阪公立大学), 三好力(龍谷大学), 村田忠彦(大阪大学), 森健太郎(舞鶴工業高等専門学校)
- ・ 監事： 増山直輝(大阪公立大学)

### 活動計画主旨

支部会員に対する情報提供及び知識獲得等を補助し、また、学会外研究者と交流する場を提供する。

### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：例会毎に開催
- ・ メール打合せ頻度：例会毎に数回程度
- ・ 主な討議項目：支部例会打合せ、運営方法の検討

### 活動計画

#### ◇ 支部例会（講演会）

- ・ 日時または期間：2027年3月頃を予定
- ・ 活動場所：関西地区(関西大学千里山キャンパスを予定)
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：20名

- ・ 広報：媒体としてメールなどを用いる

#### ◇ 支部総会

- ・ 日時または期間：2027年3月頃を予定
- ・ 活動場所：関西地区(関西大学千里山キャンパスを予定)
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：20名
- ・ 広報：媒体としてメールなどを用いる

### 事業内容

例会では、毎回数件程度の招待講演を開催し、学会関連分野における最新研究の紹介を目指す。

## 4-7. 中国・四国支部

### 幹事会構成

- ・ 支部長： 加藤聡(松江工業高等専門学校)
- ・ 幹事： 戸田雄一郎(岡山大学)
- ・ 運営委員： 荒木義則(中電技術コンサルタント(株)), 丹羽啓一(広島経済大学), 原章(広島市立大学), 内野英治(山口大学), 中村秀明(山口大学), 金川明弘(岡山県立大学), 戸田雄一郎(岡山大学), 加藤聡(松江工業高等専門学校), 奥嶋政嗣(徳島大学), 王碩玉(高知工科大学), 堀内匡(松江工業高等専門学校), 星野孝総(高知工科大学)
- ・ 監事： 丹羽啓一(広島経済大学)

### 活動計画主旨

中国・四国地区における知能情報分野の研究および研究者間の交流の活性化

### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：1回
- ・ メール打合せ頻度：12回/年
- ・ 主な討議項目：令和8年度支部大会、支部研究会、令和9年度の活動計画

### 活動計画

#### ◇ 支部役員会

- ・ 日時または期間：2026年12月
- ・ 活動場所：岡山で開催予定
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：10名
- ・ 広報：媒体としてメール、HPなどを使用

#### ◇ 支部総会

- ・ 日時または期間：2026年12月
- ・ 活動場所：岡山で開催予定
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：20名
- ・ 広報：媒体としてメール、HPなどを使用

#### ◇ 支部大会

- ・ 日時または期間：2026年12月

- ・ 活動場所：岡山で開催予定
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：30名
- ・ 広報：媒体としてメール、HP などを使用

## 事業内容

支部役員会と支部総会を通じて、支部発展のための運営について議論し、役員ならびに会員から意見を聞く。支部会員の研究活動を活性化するための研究発表会を主とした支部大会を開催する。

## 4-8. 九州支部

### 幹事会構成

- ・ 支部長： 大竹博(九州工業大学)
- ・ 副支部長： 亀井圭史(西日本工業大学)
- ・ 庶務幹事： 石川秀大(大分工業高等専門学校)
- ・ 会計幹事： 大竹博(九州工業大学)(兼担)
- ・ 運営委員： 泉清高(佐賀大学), 伊藤秀昭(佐賀大学), 井上創造(九州工業大学), 小田幹雄(久留米工業高等専門学校), 河野英昭(九州工業大学), 佐松崇史(東海大学), 重井徳貴(鹿児島大学), 島川学(熊本高等専門学校), 白濱成希(下関市立大学), 竹之内宏(福岡工業大学), Thi Thi Zin(宮崎大学), 福元伸也(鹿児島大学), 堀尾恵一(九州工業大学), 山口暢彦(佐賀大学), 吉田香(九州工業大学), 和久屋寛(佐賀大学), 和多田淳三(下関市立大学)
- ・ 監事： 大西圭(九州工業大学)

### 活動計画主旨

九州支部の中心的な事業として、ワークショップおよび学術講演会を開催する。また、各種の研究会や国際会議などの共催・協賛を行い、学術団体間での連携による相乗効果を期待して、活動の活性化を行う。これらの活動を通して、九州におけるソフトウェア理論とその応用研究の発展、啓蒙および研究者間での情報交換を促進する。

### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：2回
- ・ メール打合せ頻度：1議題/月
- ・ 主な討議項目：
  - 夏期ワークショップの開催について
  - 学術講演会の開催について
  - SCIS&ISIS2028の開催について
  - 支部総会の開催について

### 活動計画

#### ◇九州支部総会

- ・ 日時または期間：2026年4月(予定)
- ・ 活動場所：オンライン
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：10名
- ・ 広報：支部ホームページおよび支部メーリングリスト

- ・ その他：
- ◇ 第 28 回日本知能情報ファジィ学会九州支部学術講演会
  - ・ 日時または期間：2026 年 12 月(予定)
  - ・ 活動場所：(未定)
  - ・ 開催形態：主催
  - ・ 参加者予定数：50 名
  - ・ 広報：支部ホームページおよび支部メーリングリスト
  - ・ その他：
- ◇ SOFT 九州支部ワークショップ 2026
  - ・ 日時または期間：2026 年 8 月あるいは 9 月の 2 日間(予定)
  - ・ 活動場所：(未定)
  - ・ 開催形態：主催
  - ・ 参加者予定数：40 名
  - ・ 広報：支部ホームページおよび支部メーリングリスト
  - ・ その他：
- ◇ 国際会議 20th International Conference on Innovative Computing, Information and Control (ICICIC2026)
  - ・ 日時または期間：2026 年 11 月 20 日～23 日
  - ・ 活動場所：重慶(中国)
  - ・ 開催形態：共催
  - ・ 参加者予定数：300 名
  - ・ 広報：支部ホームページおよび支部メーリングリスト
  - ・ その他：<http://www.icicconference.org/icicic2026/>

## 事業内容

九州支部におけるファジィを中心とするソフトコンピューティング理論とその応用研究の発展と啓蒙および九州支部会員間の情報交換および親睦を図ることを目的とし、学術講演会を開催する。若手研究者や学生会員の啓蒙および交流を目的として、ワークショップを開催する。また、国際会議 ICICIC2026(重慶(中国))の共催を行う。

## 5. 研究部会

### 5-1.知的制御研究部会

#### 幹事会構成

- ・ 代表幹事： 大久保友幸(日本工業大学)
- ・ 会計幹事： 岩田満(東京都立産業技術高等専門学校)
- ・ 幹事： 安信誠二(筑波大学), 菅家正康(株式会社明電舎), 田中一男(電気通信大学), 高間康史(東京都立大学), 谷口唯成(東海大学), 西野順二(玉川大学), 堀滋樹(東京都立産業技術高等専門学校), 大竹博(九州工業大学), 野本弘平(山形大学), 平原誠(法政大学), 小林一行(法政大学), 吉田智哉(岡山県立大学), 木山健(日本大学)

#### 活動計画主旨

ファジィ制御技術を中心とする知的制御ならびに知的システムに関する最新の研究動向について、研究者間の情報交換と知識の交流を図ることを目的としている。また、若手研究者・大学院生に対し幅広い分野の発表の場を提供し、優秀発表賞の授与を通じて研究の質の向上と当該分野の活性化を目指す。

#### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：2回
- ・ メール打合せ頻度：月に数回および、研究会前後に多数
- ・ 主な討議項目：事業計画・報告、次回研究会の運営、及び研究会の実施報告、その他研究会運営に関する事項

#### 活動計画

##### ◇ 活動 1 (第 89 回知的システム研究会 SIC2026-1)

- ・ 日時または期間：2026年7月4日
- ・ 活動場所：法政大学小金井キャンパス
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：25名
- ・ 広報：媒体としてメーリングリストおよびWebを用いる
- ・ その他：

##### ◇ 活動 2 (第 90 回知的システム研究会 SIC2026-2)

- ・ 日時または期間：2026年12月19日
- ・ 活動場所：筑波大学
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：25名
- ・ 広報：媒体としてメーリングリストおよびWebを用いる
- ・ その他：

#### 事業内容

主な活動予定は以下のとおり。

- 1) 研究会の開催第(89回・第90回知的システム研究会、年2回)
- 2) 優秀発表賞の選考・授与

## 5-2. ソフトサイエンス研究部会

### 幹事会構成

- ・ 代表幹事： 藪内賢之(下関市立大学)
- ・ 会計幹事： 中岡伊織(下関市立大学)
- ・ 幹事： 井田正明(大学改革支援・学位授与機構), 乾口雅弘(大阪大学), 印南成章(大阪大学), 上江洲弘明(金沢工業大学), 王碩玉(高知工科大学), 奥田裕紀(金城大学), 亀井且有(立命館大学), 河口万由香(北海道大学), 河辺義信(愛知工業大学), 古殿幸雄(近畿大学), 小西幹彦(広島国際大学), 佐松崇史(東海大学), 椎名乾平(早稲田大学), 関宏理(福知山公立大学), 高萩栄一郎(専修大学), 竹村和久(早稲田大学), 藤本勝成(福島大学), 松下倫子(関東学院大学), 松本義之(下関市立大学), 山田洋巳(豊橋創造大学), 領家美奈(筑波大学)
- ・ 名誉幹事： 稲井田次郎(日本大学), 井上勝雄(広島国際大学), 今岡春樹(奈良女子大学), 小田哲久(愛知工業大学), 北垣郁雄(広島大学), 石岩(東海大学), 塚本弥八郎(名城大学), 長沢伸也(早稲田大学), 中島信之(富山大学), 中村和男(長岡技術科学大学), 中森義輝(北陸先端科学技術大学院大学), 但馬文昭(横浜国立大学), 松田充夫(大島商船高等専門学校), 山下利之(首都大学東京), 和多田淳三(早稲田大学)

### 活動計画主旨

人文社会科学の領域およびその領域の課題を扱う工学的研究。

### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：1～2回
- ・ メール打合せ頻度：随時
- ・ 主な討議項目：ワークショップの開催、企画セッション、叢書、幹事会体制

### 活動計画

#### ◇ FSS2026 での企画セッション

- ・ タイトル(仮)：ソフトサイエンス
- ・ 発表予定数：12件
- ・ 広報：媒体としてメール、HP、学会などを用いる

#### ◇ 第37回 ソフトサイエンス・ワークショップ

- ・ 日時または期間：2027年3月上旬
- ・ 活動場所：未定
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：30名
- ・ 広報：媒体としてメール、HP、学会などを用いる

#### ◇ 第31回曖昧な気持ちに挑むワークショップ

- ・ 日時または期間：2026年11月下旬～12月上旬頃
- ・ 活動場所：未定
- ・ 開催形態：協賛
- ・ 参加者予定数：30名
- ・ 広報：広報：媒体としてメール、HP、学会などを用いる

### 事業内容

- ・ ソフトサイエンス・ワークショップ

- ・ ファジィシステムシンポジウムでの企画セッション
- ・ ソフトサイエンス叢書の発刊活動場所：未定

### 5-3. 社会システム研究部会

#### 幹事会構成

- ・ 代表幹事： 奥嶋政嗣(徳島大学)
- ・ 会計幹事： 奥嶋政嗣(徳島大学)
- ・ 幹事： 井ノ口弘昭(関西大学), 中村健二(大阪経済大学), 塚田義典(麗澤大学)

#### 活動計画主旨

土木・建築分野から、社会活動等のビッグデータ、データサイエンスなども対象とし、ソフトコンピューティング技術を実用的な情報処理技術として広く普及させるために、社会システム全般に関わる応用研究の進展に寄与する取り組みを行っていきます。

#### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：1回
- ・ メール打合せ頻度：4回/年
- ・ 主な討議項目：活動計画の具体化、FSS での企画セッションの提案、今後の活動方針などの検討

#### 活動計画

##### ◇ FSS2026 での企画セッション

- ・ タイトル(仮)：社会システムにおける応用
- ・ 発表予定数：8件
- ・ 広報：研究部会メンバーにメールで投稿案内
- ・ その他：継続して開催できている。

#### 事業内容

2026年9月の「ファジィシステムシンポジウム」において企画セッションを設置する。

### 5-4. 評価問題研究部会

#### 幹事会構成

- ・ 代表幹事： 藤本勝成(福島大学)
- ・ 会計幹事： 福田亮治(大分大学)
- ・ 幹事： 畦原宗之(北海道武蔵女子大学), 大木真(熊本高等専門学校), 菊池浩明(明治大学), 高萩栄一郎(専修大学), 竹田幸史(富士ゼロックス(株)), 徳丸正孝(関西大学), 豊坂祐樹(九州産業大学), 長沢伸也(早稲田大学), 成川康男(玉川大学), 西尾チヅル(筑波大学), 林勲(関西大学), 本田あおい(九州工業大学), 松下倫子(関東学院大学), 松下裕(金沢工業大学), 吉川歩(甲南大学)

#### 活動計画主旨

本部会のメインテーマは人間の判断や評価に含まれるあいまい性、主観性、感性などに関連する問題を扱うための手法や理論的な枠組みの研究であり、理論と応用の双方の研究の相互作用で研究分野が活性化することを目指す。様々な企画を通して会員の啓蒙、研鑽の場を提供する。若手の育成に努める。

## 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数: FSS 開催前、ワークショップ／イベント開催前、年度末
- ・ メール打合せ頻度: メール打合せ頻度: 随時
- ・ 主な討議項目: FSS2026 における企画セッション、曖昧な気持ちに挑むワークショップの開催および特集論文の企画・運営、定例研究会の企画・運営、ならびに、今後の活動の方針等

## 活動計画

### ◇ 第 31 回 曖昧な気持ちに挑むワークショップ

- ・ 日時または期間: 2026 年 11 月下旬～12 月上旬頃
- ・ 活動場所: 未定(沖縄を予定)
- ・ 開催形態: 主催
- ・ 参加者予定数: 30 名
- ・ 広報: 学会 HP および広報用メールングリスト
- ・ その他: 特別講演を予定。若手登壇者の旅費補助、及び参加費の特別会員価格を設定する。選抜論文企画を学会誌上で実施する。

### ◇ 第 37 回 ソフトサイエンス・ワークショップ

- ・ 日時または期間: 2027 年 3 月上旬
- ・ 活動場所: 未定
- ・ 開催形態: 協賛
- ・ 参加者予定数: 30 名
- ・ 広報: 媒体としてメール、HP、学会などを用いる

## 事業内容

主催事業として、第 31 回を迎える「曖昧な気持ちに挑むワークショップ」を開催する予定である。また、例年の学会誌上での曖昧な気持ちに挑むワークショップ特集(選抜)論文「企画」を本研究部会で担当する予定である。加えて、FSS2026 における企画セッション「評価問題の数理と応用」を企画している。共催事業としては、第 37 回ソフトサイエンス・ワークショップを予定している。

## 5-5. ECOmp 研究部会

### 幹事会構成

- ・ 代表幹事: 吉川大弘(鈴鹿医療科学大学)
- ・ 会計幹事: 大西圭(九州工業大学)
- ・ 幹事: 石淵久生(南方科技大学), 今崎直樹(東芝), 大崎美穂(同志社大学), 大野宏司(豊田中研), 小澤順(松下電器), 亀井且有(立命館大学), 久保田直行(東京都立大学), 榎木哲夫(京都大学), 田中一男(電気通信大学), 中嶋宏(東京都立大学), 野村竜也(龍谷大学), 橋山智訓(電気通信大学), 古橋武(名古屋大学), 村田忠彦(大阪大学), 中島智晴(大阪公立大学), 山口昌志(ヤマハ発動機), 山口亨(東京都立大学), 和多田淳三(早稲田大学), 西野順二(電気通信大学), 星野孝総(高知工科大学), 秋山英久(福岡大学), 矢野良和(愛知工業大学), 高野敏明(静岡理工科大学), 能島裕介(大阪公立大学)

### 活動計画主旨

進化型計算と知能化技術に関する研究の最近の動向を内外に広め、研究分野の発展を支援する。ハードウェア実装や、進化計算とクラウドソーシングの融合研究についても検討

を進め、実用性も兼ね備えた技術開発も支援する。IEEE SMC Society 主催／協賛の国際会議との連携を模索する。

### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：2～5回
- ・ メール打合せ頻度：随時
- ・ 主な討議項目：活動計画、企画の準備、活動報告書の作成

### 活動計画

#### ◇ SCIS&ISIS2026 での企画セッション

- ・ タイトル：Evolutionary Computation, Swarm Intelligence, and Their Applications
- ・ 発表予定数：6件
- ・ 広報：SOFT-ML、研究部会 ML、研究部会 Web ページ
- ・ その他：

#### ◇ FSS2026 での企画セッション

- ・ タイトル：ECOMP
- ・ 発表予定数：8件
- ・ 広報：SOFT-ML、研究部会 ML、研究部会 Web ページ
- ・ その他：

#### ◇ 第 11 回人間ベース進化計算実験

- ・ 日時または期間：2026 年 10 月から 2027 年 3 月までの間の数日間(日付未定)
- ・ 活動場所：Web サーバ上のシステム
- ・ 開催形態：主催 備考：
- ・ 参加者予定数：20 名
- ・ 広報：
- ・ その他：

#### ◇ 2026 年度 ECOMP 研究部会研究会（第 42 回 HSS 研究会との合同開催）

- ・ 日時または期間：2027 年 3 月頃(未定)
- ・ 活動場所：福岡市早良区市民センター(仮)
- ・ 開催形態：共催 備考：人間共生システム専門部会
- ・ 参加者予定数：20 名
- ・ 広報：SOFT-ML、研究部会 ML、研究部会 Web ページ
- ・ その他：

### 事業内容

研究会を通して進化型計算や知能化技術に関する研究をお互いに知る交流の場を設けることにより、研究の相互発展を促進することを目的とする。また、企画セッションや研究発表会で学生や若手研究者に対する発表の場を与える。

## 5-6. ラフ集合研究部会

### 幹事会構成

- ・ 代表幹事： 工藤康生(室蘭工業大学)
- ・ 会計幹事： 楠木祥文(大阪公立大学)
- ・ 幹事： 津本周作(島根大学), 宮本定明(筑波大学名誉教授), 乾口雅弘(大阪大学), 中田典規(東京情報大学), 高木昇(富山県立大学), 平野章二(島根大学)
- ・ 監事： 酒井浩(下関市立大学)

## 活動計画主旨

本部会はラフ集合の基礎から応用まで広く国際的な立場から研究を進め、情報交換できる場を多くの研究者に提供し、国内外でのラフ集合と粒状計算の研究促進と普及をめざす。

## 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：2回(オンラインまたは対面)
- ・ メール打合せ頻度：学会セッション前後等に多数
- ・ 主な討議項目：ラフ集合研究部会主催の研究会、共催の国際会議、国内外の学会等での企画セッション

## 活動計画

### ◇ SCIS&ISIS2026 での企画セッション

- ・ タイトル(仮)：Rough Sets, Granular Computing and Their Applications
- ・ 発表予定数：15件
- ・ 広報：SCIS&ISIS2026のwebページなど

### ◇ FSS2026 での企画セッション

- ・ タイトル(仮)：ラフ集合と粒状計算：基礎から応用まで
- ・ 発表予定数：15件
- ・ 広報：FSS2026のwebページなど

## 事業内容

共催の国際会議、国内外の学会等での企画セッションの企画および実施、研究部会の企画および実施等

## 5-7. しなやかな行動の脳工学研究部会

### 幹事会構成

- ・ 代表幹事：工藤卓(関西学院大学)
- ・ 副代表幹事：林勲(関西大学)
- ・ 会計幹事：堀尾恵一(九州工業大学)
- ・ 運営委員：林勲(関西大学), 工藤卓(関西学院大学), 菊池眞之(東京工科大学), 堀口由貴男(関西大学), 堀尾恵一(九州工業大学), 三好哲也(阪南大学)
- ・ 幹事：福島邦彦(ファジィシステム研究所), 古橋武(名古屋大学), 山内康一郎(中部大学), 姜銀来(電気通信大学), 吉川大弘(鈴鹿医療科学大学), 王碩玉(高知工科大学), 久保田直行(東京都立大学), 小橋昌司(兵庫県立大学), 萩原将文(慶応義塾大学), 平原誠(法政大学), 亀井且有(立命館大学), 中西弘明(京都大学), 星野孝総(高知工科大学), 三谷慶太(高知工科大学), 田中靖人(神経数理学研究所), 山ノ井高洋(北海道大学), 大保武慶(東京都立大学), 菊池眞之(東京工科大学), 堀口由貴男(関西大学)
- ・ 監事：三好哲也(阪南大学)

## 活動計画主旨

環境の状況に応じてしなやかさに対応する人間の感性・行動を工学的解析・再現することを試み、脳工学・認知工学を基盤としたソフトコンピューティングの幅広い研究テーマについて情報交換を行う。具体的には、学問的に秀でた講師による講演会を定期的で開催する。また、国内外の学術会議・シンポジウムにおいて企画セッションを企画して討論の場を提供する。さらに、十分な時間をとって議論を深める研究会や合宿研究会を開催し、

新たな学問領域の創生を目指して議論を活性化する。今年度は研究部会のスコープの再確認や研究会の方向性を改めて議論する会合を予定する。

## 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：2回
- ・ 打合せ頻度：年度初めと年度末、及び研究会開催前後時に多数
- ・ 主な討議項目：研究会開催、研究会共催、国内外学会での企画セッションなど。研究部会参加者間の実質的な共同研究体制の構築と、研究部会のスコープの再検討、事業計画の見直しなど。

## 活動計画

### ◇ 第27回研究会

- ・ 日時または期間：2026年9月―11月で予定
- ・ 活動場所：関西・関東・zoom
- ・ 開催形態：共催
- ・ 参加者予定数：20名
- ・ 広報：媒介としてメールなどを用いる。
- ・ その他：学会ホームページ、メーリングリスト

### ◇ SCIS/ISIS2026での企画セッション

- ・ タイトル：Adaptive and Human-Harmonious Information Processing Organizers
- ・ 発表予定数8件、参加予定人数30名
- ・ 広報：媒介としてメールなどを用いる。
- ・ その他：学会ホームページ、メーリングリスト

### ◇ FSS2026での企画セッション

- ・ タイトル：しなやかな人間親和性情報処理
- ・ 発表予定数8件、参加予定人数30名
- ・ 広報：媒介としてメールなどを用いる。
- ・ その他：学会ホームページ、メーリングリスト

### ◇ 第8回合宿研究会(第28回研究会)

- ・ 日時または期間：2027年3月中旬を予定
- ・ 活動場所：中部
- ・ 開催形態：共催
- ・ 参加者予定数：20名
- ・ 広報：媒介としてメールなどを用いる。
- ・ その他：学会ホームページ、メーリングリスト

## 事業内容

講演形式を重視するだけでなく、研究会員による会議報告、論文紹介、著書紹介、ソフト紹介、実験紹介、課題議論、調査研究、アイデア提言、研究発表を主軸に置き、講演はその補佐的なものとするが、本年度は研究部会の活性化も視野に入れてワークショップ的な研究会を活発に開催する。対面・ネットを問わず、随時のディスカッションを中心に置く。今年度は特に、研究部会のスコープを再確認し、研究部会名称の変更も視野に入れて議論したい。

## 5-8. 人間共生システム研究会

### 幹事会構成

- ・ 代表幹事： 中村剛士(中部大学)
- ・ 副代表幹事：加納政芳(中京大学), 吉川大弘((鈴鹿医療科学大学)
- ・ 会計幹事： 増田寛之(富山県立大学)
- ・ 顧問： 前田陽一郎(大和大学), 片上大輔(東京工芸大学)
- ・ 幹事： 秋口俊輔(富山高等専門学校), 荒井良徳(東京工芸大学), 飯塚博幸(北海道大学), 市野順子(東京都市大学), 市村匠(県立広島大学), 今井順一(千葉工業大学), 今井倫太(慶応義塾大学), 岩橋直人(岡山県立大学), 畝見達夫(創価大学), 大村英史(東京理科大学), 小野哲雄(北海道大学), 亀井且有(立命館大学), 久保田直行(東京都立大学), 越野亮(石川工業高等専門学校), 小林一樹(信州大学), 近藤敏之(東京農工大学), ジメネスフェリックス(愛知県立大学), 下川原英理(東京都立大学), 姜銀来(電気通信大学), 鈴木秀和(東京工芸大学), 高木英行(九州大学), 高橋泰岳(福井大学), 田中貴紘(名古屋大学), 西仁司(福井工業高等専門学校), 西野順二(電気通信大学), 橋本智己(埼玉工業大学), 橋山智訓(電気通信大学), 早瀬光浩(相山女学園大学), 星野孝総(高知工科大学), 井上博行(福井大学), 宮本友樹(電気通信大学), 山崎洋一(神奈川工科大学), 山西良典(関西大学), 湯浅将英(湘南工科大学), 吉田香(九州工業大学), 米澤朋子(関西大学)

### 活動計画主旨

人間とロボット、人間とシステムなどの双方向コミュニケーションにおけるヒューマン・インタラクションを中心課題とし、人間と共生・共存できるシステムの実現に必要な要素技術の確立を目指す研究活動を目的とする。また本研究会の国内外における活動を通じて、ヒューマン・インタラクション研究における主導的役割を担う研究会になることを目指す。

### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：2回
- ・ メール打合せ頻度：学会セッションや研究会開催前後に多数
- ・ 主な討議項目：研究会開催、企画セッション、学会誌論文特集についてなど

### 活動計画

#### ◇ 第41回 HSS 研究会

- ・ 日時または期間：2026年7月頃(未定)
- ・ 活動場所：那覇市(予定)
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：20名
- ・ 広報：メール、HP

#### ◇ FSS 2026 企画セッション「人間共生システム」

- ・ 日時または期間：2026年9月2日～9月4日
- ・ 活動場所：関西大学
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：20件(5セッション)
- ・ 広報：メール、HP

#### ◇ SCIS-ISIS 2026 企画セッション "Human Symbiotic Systems"

- ・ 日時または期間：2026年11月2日～11月5日
- ・ 活動場所：東京たま未来メッセ
- ・ 開催形態：主催
- ・ 参加者予定数：5件(1セッション)
- ・ 広報：メール、HP

#### ◇ 第42回 HSS 研究会 (ECOmp と合同開催)

- ・ 日時または期間：2027年3月頃(未定)
- ・ 活動場所：未定
- ・ 開催形態：共催 備考：ECOmp
- ・ 参加者予定数：20名
- ・ 広報：メール、HP

### 事業内容

主な活動予定は以下のとおり

- 1) 研究会(関東・関西または地方で年2回)
- 2) 国内学会企画セッション(年1回)
- 3) 国際会議企画セッション(年1回)

### 5-9. あいまいなゲーム研究部会

#### 幹事会構成

- ・ 代表幹事： 秋山英久(長崎大学)
- ・ 会計幹事： 伊藤一也(大阪産業大学)
- ・ 幹事： 西野順二(玉川大学), 矢野良和(愛知工業大学), 橋山智訓(電気通信大学), 中島智晴(大阪公立大学), 星野孝総(高知工科大学), 加納政芳(中京大学), 野田五十樹(北海道大学), 大久保康平(ショウマン), 松浦和也(秀明大学), 及部智仁(QUANTUM), 伊藤暢浩(愛知工業大学)

#### 活動計画主旨

ひとと寄りそう遊び、とくにゲームとよばれる現象にまつわるさまざまな問題を研究する。ゲームにおける人の行動に伴うあいまいさを、理解し表現し分析しよりよい社会の実現に必要な科学技術の構築をめざす。特にミニ四駆 AI 大会および RoboCup サッカーシミュレーションの運営と課題研究を中心に活動する。

#### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：2回
- ・ メール打合せ頻度：随時(メールおよび Discord 上)
- ・ 主な討議項目：研究会運営、事業計画の打ち合わせ、大会企画準備、報告書作成

#### 活動計画

##### ◇ FSS2026 での企画セッション

- ・ タイトル：「あいまいなゲーム研究とミニ四駆 AI」(公募型として応募済)
- ・ 発表予定数：8件(4件/セッション、2セッション分)
- ・ 広報：SOFT-ML、研究会 ML、研究会 WebPage、FSS WebPage、Discord
- ・ その他：

##### ◇ ミニ四駆 AI 大会 in FSS2026

- ・ 日時または期間：FSS2026 期間中

- ・ 活動場所：FSS2026 会場内
  - ・ 開催形態：共催 備考：FSS2026 の 1～2 日目に開催
  - ・ 参加者予定数：20 名以上(参戦者 10 名、観客 10 名以上)
  - ・ 広報：SOFT-ML、研究会 ML、研究会 WebPage、FSS WebPage、Discord
  - ・ その他：
- ◇ ミニ四駆 AI 大会 in GAT2027
- ・ 日時または期間：2026 年 3 月上旬
  - ・ 活動場所：電気通信大学
  - ・ 開催形態：共催 備考：GAT2027 競技イベントとして
  - ・ 参加者予定数：30 名(観客含む)
  - ・ 広報：SOFT-ML、研究会 ML、研究会 WebPage、GAT WebPage、Discord
  - ・ その他：

## 事業内容

ミニ四駆の制御をテーマとして、小型省電力なマイコンで実行できる AI の開発を進める。安価高有用システムとしての基礎開発をめざし、外乱や個体差による特性変動の中で安定な高速走行の実現に向けて、開発を進める。研究講演会やミニ四駆 AI 大会の実施により、競技の形で開発速度の促進を試み、また技術交流の場を提供する。また、ミニ四駆 AI 以外にもあいまいなゲームとして研究発表などを募り、ゲーム研究に関する発表の場を提供する。

## 5-10. 継続学習と知能の創発研究部会

### 幹事会構成

- ・ 代表幹事： 戸田雄一郎(岡山大学)
- ・ 会計幹事： 増山直輝(大阪公立大学)
- ・ 幹事： 生方誠希(大阪公立大学), 青木健(東京大学)

### 活動計画主旨

環境から得られるマルチモーダルなデータから、目的に合わせて継続的かつ多面的に情報を抽出・蓄積・活用できる知能の創発を目指し、情報抽出や知識の関係性学習に関する基礎理論から、知能ロボットによる知識の活用などの応用まで幅広く議論する。

### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：2 回
- ・ メール打合せ頻度：研究会や企画セッション開催前後に必要な応じて
- ・ 主な討議項目：本研究会主催の研究会や国内の学会等での企画セッションなど

### 活動計画

- ◇ SCIS/ISIS2026 での企画セッション
  - ・ タイトル：Continual Learning and Emergence of Intelligent Systems
  - ・ 発表予定数：8 件
  - ・ 広報：Web ページ、SOFT-ML など
  - ・ その他：
- ◇ FSS2026 での企画セッション
  - ・ タイトル：継続学習と知能の創発
  - ・ 発表予定数：8 件

- ・ 広報：Web ページ、SOFT-ML など
- ・ その他：
- ◇ WCCI 2026 での企画セッション
  - ・ 日時または期間：2026 年 6 月 30 日～7 月 5 日
  - ・ 活動場所：Maastricht, the Netherlands
  - ・ 開催形態：協力 備考：
  - ・ 参加者予定数：30 名
  - ・ 広報：Web ページ、SOFT-ML など
  - ・ その他：
- ◇ 研究会を開催
  - ・ 日時または期間：2026 年 7 月頃、および 12 月頃
  - ・ 活動場所：岡山、大阪、東京など
  - ・ 開催形態：主催
  - ・ 参加者予定数：20 名
  - ・ 広報：日本知能情報ファジィ学会 web ページ、SOFT-ML など
  - ・ その他：

## 事業内容

国際・国内の学会等での企画セッションの企画および実施、研究会の企画および実施など

## 5-11.若手研究会 ANGLE

### 幹事会構成

- ・ 代表幹事： 高田諒(富山県立大)
- ・ 会計幹事： 小西豪(大阪公立大)
- ・ 幹事： 楓紘希(名古屋工業大)

### 活動計画主旨

FSS でのネットワーキングイベント等の活動を通して、若手研究者間の交流を促進する。

### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：未定
- ・ メール打合せ頻度：未定
- ・ 主な討議項目：FSS での活動、次期の体制

### 活動計画

- ◇ FSS でのネットワーキングイベント
  - ・ 日時または期間：FSS 期間中のいずれか 1 日
  - ・ 活動場所：FSS の会場の一室を借りる予定です。
  - ・ 開催形態：主催
  - ・ 参加者予定数：40~50 名
  - ・ 広報：未定
  - ・ その他：特にありません。

(事業計画に記載の活動は、学会 HP の「イベント情報」に掲載する予定です。開催時期・場所等はできる限り具体的に記載いただきますようお願いいたします)

## 事業内容

若手研究者間の交流を促進する。

## 5-12. シニア世代研究会

### 幹事会構成

- ・ 代表幹事： 馬野元秀(カナデビア(株), 大阪府立大学 名誉教授)
- ・ 会計幹事： 前田陽一郎(大和大学)
- ・ 幹事： 藤吉誠(元 カナデビア(株)), 井上博行(福井大学)
- ・ 相談役： 水本雅晴(大阪電気通信大学 名誉教授)

### 活動計画主旨

知能情報フレンジイ分野でこれまでの経験や知識を活かし、これらを次世代に伝えると共に、さらなる発展をめざした活動を行う。主な活動の柱としては、これまでの技術の取りまとめ、次世代研究者への提言活動、新たな学問の創出などがある。シニア世代研究者らによる自主的な運営による活動を行う。

### 幹事会の開催予定

- ・ 打合せ会議回数：1～2回
- ・ メール打合せ頻度：10回程度
- ・ 主な討議項目：2026年度研究会、今後の運営方法などについて

### 活動計画

#### ◇ 活動1

- ・ 日時または期間：2027年3月ころに、半日程度
- ・ 活動場所：オンライン
- ・ 開催形態：共催(若手研究会 ANGLE または関西支部またはいずれかの研究部会)
- ・ 備考：シニア世代研究会としては、招待講演1件を予定している。
- ・ 参加者予定数：20名程度
- ・ 広報：メールなど
- ・ その他：

## 事業内容

シニア世代研究者同士や一般の会員との交流の場として研究会を行なう。最近では、若手研究会 ANGLE との交流を意識している。